### 入室

応用物理学会から送付されたメールに記載のウェビナーURLをクリックして、入室してください。以下のようなメールが送られます。

#### 応物太朗 様

第81回秋季講演会の講演者用または参加者用ログイン情報をお送りいたします。

セッション名:1.1 応用物理学一般

日時: 2020年9月9日 01:00 PM 大阪、札幌、東京

※講演者は必ずご講演時間の直前の休憩時間にご入室ください。

PC、Mac、iPad、iPhoneまたはAndroidデバイスから参加できます: **ここをクリックして参加** 

注:このリンクは他の人と共有しないでください。あなた専用のリンクです。 カレンダーへ追加 Googleカレンダーへ追加 Yahooカレンダーへ追加



メールに記載のURLをクリックすると、 この画面が出るので、 「Zoom Meeting を開く」をクリックしてください。

※ウェブブラウザを利用して参加される場合は、zoomアプリがインストールされている場合はアンインストールをしてください。ブラウザはGoogle Chromeをご利用ください。

### 入室

入室時にはコンピュータのオーディオテストを実施してください。



# 音声

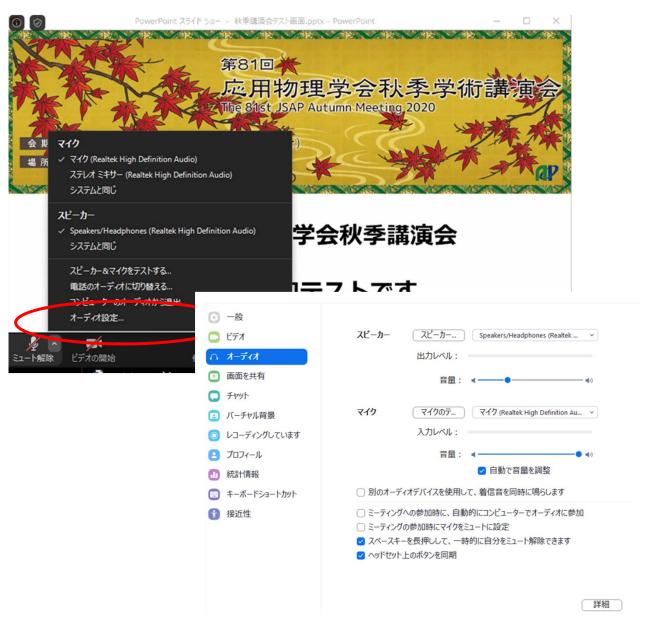
入室時は音声はミュートになっています。**自分が発表するまではミュートにしておいてください。**質問時や座長に指名され、発言の必要がある時のみミュートを解除してください。質問したい時もいきなりマイクを使わず先にチャットでその旨を申請してください。

同じ部屋にスピーカーを用いた別の参加者がいると事故が起こりえます。 複数PCで視聴する際には、一つでもマイクONにするとハウリング(キャン セルできないエコー)が起こりえます。ヘッドセットを利用した視聴を推 奨します。



### オーディオ設定

相手の音声が聞こえない。自分の発言が相手に聞こえていない等の指摘を受けた時はオーディオ設定で適切なスピーカ、マイクが選択されているか確認してください。適切な設定がされているのにうまくいかない時はミュートになっていないか、ヘッドセット側のスイッチがOFFになっていないか等もご確認ください。聞こえない、聞こえている等のやりとりはケースバイケースですがチャットを利用し、発表の進行を妨げないようお気をつけください。



## 参加者と名前の変更

[参加者]をクリックすると接続している参加者の一覧が表示され、 [パネリスト]の最上段に自分自身が表示されます。マイクやビデオの状態が判ります。

自分自身にマウスカーソルを合わせ〔詳細〕をクリックすると [名前の変更] が現れ、これを選択すると名前を変更できるようになります。

応用物理学会においては、発表者は名前を

9a-Z01-1: 応物太郎(Taro Obutsu)

のように変更して、わかりやすくしてください。



## 質疑

講演に関する質問はQ&A、その他事務連絡等はチャットを利用してご質問ください。

「チャット」をクリックすると右下にチャット用の画面が表示されます。 事務的な連絡については、送信先「ホスト」を選択し、メッセージを入 力します。

「Q&A」をクリックすると、参加者はウェビナー中に、質問をすることができます。

発表者、座長は質問に答えることができます。また、パブリックQ&A機能を有効にしているので、出席者は互いの質問に答えることができ、互いの質問を「いいね」することができます。



# ビデオの開始、参加者

登壇者は、発表順が来たら、<u>ビデオとマイクをオンにしてください。</u> 発表時以外は映像送出は行わないでください。 「参加者」をクリックすると参加中の参加者を確認できます。



### 画面共有

自分の発表の順番がきたら画面共有をしてください。**自分の順番がくる** までは絶対に画面共有をしないでください。その時発表中の発表者の画面 共有が停止されてしまいます。

パワーポイント等の資料はフルスクリーンモード等にして参加者が見や すいようご配慮ください。発表が終わったら共有を停止してください。



## 動画再生時の音声共有

動画を再生し、その音声を共有する方法の一例として、

- □コンピューターの音声を共有
- □全画面ビデオクリップ用に最適化
- の両方チェックを入れると参加者と動画再生時の音声を共有できます。
- ※<u>動画の再生はトラブルになりがちなので</u>必ず事前にテストをおこなってください。音声や映像がとぎれとぎれになる場合が多々あります。

□ コンピューターの音声を共有 □ 全画面ビデオ クリップ用に最適化

共有

↑画面を共有 のボタンを押した後、出てきます。

## 発表終了

発表が終わると、「パネリスト」から「視聴者」に変更されます。引き 続き「視聴者」としてセッションが閲覧いただけます。

他のセッションを聴講する場合は、一度Zoomから退出してセッション視聴サイトにログインをし、視聴したいセッションのZoomリンクボタンからご入室ください。(詳細は「視聴者マニュアル」をご参照ください)

#### 退出

セッション会場から退出する時は「退出」をクリックしてください。



(詳細は「視聴者マニュアル」をご参照く ださい)

## 発表時の注意

#### a) 場所の確保

他の人の会話が聞こえたり、電話がかかってきて中断しなくても良いような場所を確保してください。また、電源の消費が大きいので、途中でバッテリーがなくならないように注意してください。

#### b) 進行状況の定期的な確認

長時間連続して発言する場合、途中でネットワークの調子が悪くなって 声が聞こえなくなったりしていないか、定期的に参加者の様子やチャット を確認することが望ましいです。発表中の質問を受け付ける場合は、特に 注意願います。

また、ネットワークが細いと、画面共有している場合に、映像の切り替えが大きく遅れることがあり、受信者側で音声での説明と画面の内容が一致しなくなることがあるようなので、注意が必要です。

#### c) 音声のミュートコントロール

質疑応答など音声でやりとりする場合、発表者側の音響設備に問題があると、他の参加者が発言している際にエコーをおこしてしまうことがあります。自分が発言していない間はマイクをミュートするよう心掛けてください。

#### d) ビデオの送信

発言している様子を参加者に的確に伝えるために、端末にカメラが付属している場合は、ビデオ送信する方がよいですが、ネットワーク帯域が細い参加者がいる等で通信が不安定なときは、カメラ映像のビデオ送信を停止してみて状況が改善するかを確認するなど臨機応変な対応が求められます。

#### e) 共有資料等への配慮

他人の著作物の無断使用とならないよう、引用として出典を明確にする ことはもちろんのこと、学会でのオンラインでの発表は自動公衆送信によ る再送信とみなされることを踏まえた内容の事前確認が必要です。

発表者が企業の方の場合や大学でも受託研究・共同研究などで、事前に 発表の形式、聴衆の範囲などの許可を取っている場合、開催形式がオンラ イン発表に切り替わった場合には再度の許可手続きが必要です。特に輸出 貿易管理令に抵触する内容の場合などではオンラインでの配信は許可され ないこともあるので、発表者は十分に注意してください。

16

## 発表時の注意

#### f) プレゼンアプリの発表者モード

プロジェクタなどを利用する場合は、PowerPointなどで2画面を使い分ける発表者モードが利用できて便利ですが、ビデオ会議でも同様の機能を利用したい場合は、同様に外付けディスプレイを用意しておくと良いです。

#### g) 画面共有

- ●Zoomでは、発表時に自分のPCの画面を他の参加者と共有することができます。共有を開始する前に利用したいアプリを起動しておいてください。応用物理学会のオンライン開催では全ての登壇者に画面共有を許可しています。
- ●利用する環境によっては、全画面の共有と、特定のアプリのウィンドウの共有が選択できるので、状況に応じて使い分けてください。
- ●資料のどこを説明しているかを伝えるために、マウスポインタが利用できない(相手の画面にマウスポインタが表示されない)ことがありますが、利用するソフトによっては画面上に(一時的に)書き込める機能を持っているものがあるので事前に確認しておいてください。
- PowerPointでマウスカーソルを「レーザーポインタ」として使う方法 はこちらを参照してください
- ·Microsoft: マウスをレーザー ポインターに変更する

https://support.office.com/ja-

jp/article/%E3%83%9E%E3%82%A6%E3%82%B9%E3%82%92 %E3%83%AC%E3%83%BC%E3%82%B6%E3%83%BC-

%E3%83%9D%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%BF%E3%83 %BC%E3%81%AB%E5%A4%89%E6%9B%B4%E3%81%99%E3 %82%8B-77367b36-d25b-4ed2-8c87-358bc216a1e0

●発表が終わったら速やかに共有を停止してください。

#### h) 資料の事前共有

画面共有は、投影資料の撮影による送信よりは解像度が優れていますが、 それでも小さい字が読み取れない等の問題があるため、配布可能な資料の 場合は、事前に共有したりダウンロードリンクをZoomのチャット機能で 伝えるなどすると効果的です。ただし、前述の著作権等の留意事項につい てはさらに確認が必要です。